

令和 4 年 度

幼稚園教員資格認定試験

教科及び教職に関する科目(Ⅰ)

注 意 事 項

受験者は、下記の注意事項に従うこと。それ以外の注意事項は全て試験監督者の指示によること。

1. 試験監督者の「始め。」の合図があるまで、この問題冊子を開いてはいけません。
2. 氏名、受験番号を「令和4年度 幼稚園教員資格認定試験 解答カード」(以下、「解答カード」という。)の指定された欄に必ず記入してください。
3. 受験番号をマークしてください。
4. 「解答カード」の中で特に受験番号の欄の記入及びマークを間違えると失格になるので注意してください。
5. 解答は、全て「解答カード」の解答欄にマークで記入してください。問題冊子に答えを書いても無効です。
6. マークは必ず黒鉛筆(HB)を使用して、枠内にきちんと記入してください。
訂正する時は、プラスチック製消しゴムで完全に消してください。また、「解答カード」を曲げたり折ったりしてはいけません。
「解答カード」が汚れた場合や折れてしまった場合は、試験監督者に「解答カード」の交換を申し出てください。
7. この試験の解答時間は、「始め。」の合図があってから 50分です。
8. 試験が終わるまで退室できません。 [マーク例]
9. 試験監督者の「やめ。」の合図があったら、直ちにやめてください。 (よい例) ●
10. 下書きには問題冊子の余白を使用してください。
11. 試験終了後、問題冊子を必ず持ち帰ってください。 (悪い例) ⊙ ⊗ ⊕ ⊖

問 1 次の文章は、ある人物について述べたものである。その人物名として最も適切なものを、下のア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

主著『大教授学』は、世界最初の教育学の体系的書物とされる。教育はすべての人にとって必要なものであるとし、発達段階に応じた教育の必要性を説いた。また、世界で最初の絵入り教科書として『世界図絵』を著した。

- ア ペスタロッチ (Pestalozzi, J.H.)
- イ ヘルバルト (Herbart, J.F.)
- ウ キルパトリック (Kilpatrick, W.H.)
- エ コメニウス (Comenius, J.A.)

問 2 次の文章は、フレーベル (Fröbel, F.W.A.) について述べたものである。文章中の ① ～ ③ に当てはまる語句の組合せとして適切なものを、下のア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

ドイツの教育思想家・教育実践家であり、世界で最初の ① の創設者として知られている。主著 ② では、神と自然と人間を貫く神的統一の理念に基づき自己活動と労作の原理を中心とした教育理論を説いた。遊びこそが幼児期における最も重要な活動であるとし、幼児のための教育遊具 ③ を考案した。

- | | ① | ② | ③ |
|---|-----|---------|------|
| ア | 幼稚園 | 『エミール』 | 自由遊具 |
| イ | 保育所 | 『人間の教育』 | 自由遊具 |
| ウ | 幼稚園 | 『人間の教育』 | 恩物 |
| エ | 保育所 | 『エミール』 | 恩物 |

問 3 次の文章は、教育に関する用語の説明である。その用語として最も適切なものを、下のア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

1965年から、アメリカ連邦政府により、補償教育の一環として始まった。経済的、社会的に恵まれない家庭の幼児を対象に、読み書き等を中心に適切な教育を与えることで、健全な心身の発達を向上させ、小学校入学後の学習効果を促進させることを意図している。また、保健・医療や保護者の子育てについても包括的に支援する取組である。

- ア スタートカリキュラム
- イ ミニマム・エッセンシャルズ
- ウ ヘッド・スタート計画
- エ スリー・アールズ

問 4 人物とその人物が提唱した理論の組合せとして適切でないものを、次のア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

- ア ワトソン(Watson, J.B.) —— S-R 理論
- イ スキナー(Skinner, B.F.) —— オペラント条件づけ
- ウ フロイト(Freud, S.) —— エディプス・コンプレックス
- エ ブルーナー(Bruner, J.S.) —— レディネス論

問 5 特色ある学校や学校形態とその説明の組合せとして適切でないものを、次のア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

- ア オープンスクール ——— 教室の壁を取り払い、個別化・個性化教育をめざす学校形態、あるいは、地域の人々が学校の施設を利用したり、ボランティアとして学習に参加したりすること。
- イ コミュニティ・スクール ——— 1930年代末にアメリカで提唱され、発達した、地域社会の様々な教育的資源を活用し、同時に地域社会に教育的機能を提供する学校。
- ウ チャータースクール ——— 中世以後のイギリスで設立され、その後、大学への予備教育機関として発展した学校。
- エ オルタナティブ・スクール ——— 1960年代後半にアメリカで、従来の画一的な公立学校の教育体制や教育内容を打破する学校改革の実験として誕生した学校。

問 6 次の文の に当てはまる語句として最も適切なものを、下のア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

胎児期や生後早期に、低栄養状態にあたり、ストレスや化学物質にさらされた体験など、望ましくない環境があった場合、将来的に健康を害したり特定の病気にかかりやすいという仮説があり、これを 仮説と呼ぶ。

- ア 内的ワーキングモデル
- イ 適性処遇交互作用
- ウ DOHaD
- エ ピグマリオン効果

問 7 学習や認知に関する理論や概念と、関連が深い人物の組合せとして適切でないものを、次のア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

- ア 学習性無力感 —— セリグマン(Seligman, M.E.P.)
- イ 流動性知能 —— スピアマン(Spearman, C.E.)
- ウ 自己効力感 —— バンデューラ(Bandura, A.)
- エ シェマ —— ピアジェ(Piaget, J.)

問 8 次の文章は、ある人物について述べたものである。その人物名として最も適切なものを、下のア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

5歳になるまでの幼児が遊んでいる様子を観察し、遊びが発達に伴ってどう変化するかについて、遊びの形態を六つに分類し、示した。その分類とは、「何にも専念していない行動」、「一人遊び」、他の子が遊んでいるのを眺めているだけの「傍観」、独立して遊んでいるが、そばで似たような遊びをする子がいる「平行遊び」、おもちゃの貸し借りなどが発生するが、役割分担や共通のルールなどはない「連合遊び」、そして、共通の目的を達成するために役割分担や共通のルールなどがある「協同遊び」である。

- ア パーテン(Parten, M.B.)
- イ パーソンズ(Parsons, T.)
- ウ クレッチマー(Kretschmer, E.)
- エ カナー(Kanner, L.)

問 9 心理学に関連する語句の説明として最も適切なものを、次のア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

- ア 次の段階へ発達するのに十分な成熟のことをチャंकという。
- イ 人間が他の動物に比べて未熟な状態で生まれてくることをソシオメトリーという。
- ウ 主要な養育者と乳幼児の間で形成される情緒的な絆をアタッチメントという。
- エ 視線を合わせる、共同注意が成立する、ごっこ遊びをする、などの発達的な様子が乏しい障害をADHDという。

問10 次の文章は記憶に関して述べたものである。文章中の ① ~ ③ に当てはまる語句の組合せとして最も適切なものを、下のア~エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

記憶には、新しい情報を覚える ① , 覚えた情報を忘れないように保っておく保持, 保持した情報を必要に応じて思い出す想起の3区分があると考えられる。また, 情報をそのまま思い出すことを ② , 情報を示されて同じかどうかを確認できることを ③ という。

- | | ① | ② | ③ |
|---|------|----|----|
| ア | 刷り込み | 再認 | 再生 |
| イ | 記銘 | 再認 | 再生 |
| ウ | 刷り込み | 再生 | 再認 |
| エ | 記銘 | 再生 | 再認 |

問11 次の各文は「学校教育法」(昭和22年法律第26号)の条文である。文中の ① ~ ③ に当てはまる語句の組合せとして正しいものを、下のア~エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

第26条 幼稚園に入園することのできる者は、満 ① 歳から、小学校就学の始期に達するまでの幼児とする。

第27条 幼稚園には、園長、教頭及び ② を置かなければならない。

第42条 小学校は、文部科学大臣の定めるところにより当該小学校の教育活動その他の学校運営の状況について ③ を行い、その結果に基づき学校運営の改善を図るため必要な措置を講ずることにより、その教育水準の向上に努めなければならない。

(※法第28条において幼稚園に準用)

- | | ① | ② | ③ |
|---|---|----|----|
| ア | 三 | 教諭 | 評価 |
| イ | 四 | 教諭 | 点検 |
| ウ | 三 | 教員 | 点検 |
| エ | 四 | 教員 | 評価 |

問12 次の各文は学校教育に関する法令の条文である。それぞれの法規定に照らして誤っているものを、次のア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

- ア 幼稚園は、義務教育及びその後の教育の基礎を培うものとして、幼児を保育し、幼児の健全な成長のために適当な環境を与えて、その心身の発達を助長することを目的とする。
- イ 幼稚園の教育課程その他の保育内容については、この章に定めるもののほか、教育課程その他の保育内容の目標として文部科学省が別に公布する幼稚園教育要領によるものとする。
- ウ 一学級の幼児数は、三十五人以下を原則とする。
- エ 学校においては、児童生徒等及び職員の心身の健康の保持増進を図るため、児童生徒等及び職員の健康診断、環境衛生検査、児童生徒等に対する指導その他保健に関する事項について計画を策定し、これを実施しなければならない。

問13 次の各文は子供に関する法令の条文である。文中の ① ~ ③ に当てはまる語句の組合せとして正しいものを、下のア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

「児童虐待の防止等に関する法律」(平成 12 年法律第 82 号)

第 1 条 この法律は、児童虐待が児童の ① を著しく侵害し、その心身の成長及び人格の形成に重大な影響を与えるとともに、我が国における将来の世代の育成にも懸念を及ぼすことにかんがみ、児童に対する虐待の禁止、児童虐待の予防及び早期発見その他の児童虐待の防止に関する国及び地方公共団体の責務、児童虐待を受けた児童の保護及び自立の支援のための措置等を定めることにより、児童虐待の防止等に関する施策を促進し、もって児童の権利利益の擁護に資することを目的とする。

「発達障害者支援法」(平成 16 年法律第 167 号)

第 2 条の 2 発達障害者の支援は、全ての発達障害者が社会参加の機会が確保されること及びどこで誰と生活するかについての選択の機会が確保され、地域社会において他の人々と ② することを妨げられないことを旨として、行われなければならない。

「子どもの貧困対策の推進に関する法律」(平成 25 年法律第 64 号)

第 1 条 この法律は、子どもの現在及び将来がその生まれ育った環境によって左右されることのないよう、全ての子どもが心身ともに健やかに育成され、及びその教育の ③ が保障され、子ども一人一人が夢や希望を持つことができるようにするため、子どもの貧困の解消に向けて、児童の権利に関する条約の精神にのっとり、子どもの貧困対策に関し、基本理念を定め、国等の責務を明らかにし、及び子どもの貧困対策の基本となる事項を定めることにより、子どもの貧困対策を総合的に推進することを目的とする。

	①	②	③
ア	生存権	交流	機会均等
イ	人権	共生	機会均等
ウ	生存権	共生	平等
エ	人権	交流	平等

問14 特別支援教育について述べたものとして適切でないものを、次のア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

- ア 特別支援教育では、障害の種類や程度に応じて盲・聾・養護学校など特別な場で指導が行われる。
- イ 公立の小・中学校では、特別支援学級の学級編成の標準は8人とされている。
- ウ 近年、特別支援学級に在籍する児童生徒が、特別支援学校に在籍する児童生徒の数を上回っている。
- エ 特別支援教育とは、障害のある幼児児童生徒の自立や社会参加に向けた主体的な取組を支援するという視点に立ち、適切な指導及び必要な支援を行うものである。

問15 近年の我が国における社会的状況について述べたものとして適切でないものを、次のア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

- ア 一般世帯数を世帯人員別にみると、夫婦2人の世帯が最も多い。
- イ 女性の就業率は50%を上回っている。
- ウ 日本における外国人の人口は増加傾向にある。
- エ 男性が一日に家事関連に費やす時間は、過去20年間で20分増加している。

出典：「令和2年国勢調査」(令和3年11月30日総務省)

「平成28年社会生活基本調査」(平成29年9月15日総務省)